

第2回 帛の郷運営推進会議 会議録

園長	次長	係長	主任

令和 2 年 7 月 15 日 (水)	司会	記録
午前 午後 10 時 00 分 ~ 11 時 00 分 まで	小野桂	小野桂

<p>【出席者】</p> <p>斎藤正隆、樋口玲子、大野廣榮、小倉百合子、大橋昇、有本秀雄 鈴木辰衛、高齢福祉課・井上和巳、 矢部園長、山田次長、小野桂</p> <p style="text-align: right;">計 11 人</p>	<p>【欠席者】</p> <p>岩村一千八、原要助</p> <p style="text-align: right;">計 2 人</p>
---	---

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
1. 園長挨拶	○矢部園長よりあいさつ。
	新任紹介 : 岩村一千八様 (欠席)
	新任挨拶 : 高齢福祉課 井上様 (代理挨拶)
	新任挨拶 : 小野桂
2. 施設概要	○5月、6月 男性1名ずつ入居した。
	○コロナウイルス感染予防から面会を制限。6月に入り面会制限を緩和し 54名のご家族から来ていただいた。
	○コロナ禍で外出自粛の中、屋外での活動を行い気分転換を図って頂いた。
	○毎年恒例の笹団子作りやユニット毎に梅ジュース作りを行い季節を感じて 頂いた。
2. 入居者等の処遇 の状況	○6月栗島公園へ散歩に外出したり、瓢湖や月岡への外出を計画。 久しぶりの外出に皆さん喜ばれていた。
	○5月、発熱外来受診しPCR検査実施。結果尿路感染と診断。翌日PCR (-)
	○6月、救急搬送2件
	○入院状況5月2件、6月4件
	胃瘻増設の希望あり五泉中央病院では対応難しく市外病院への入院となる。 経管栄養4名、尿道カテーテル留置2名となり医療依存度が高くなっている状況。
3. 入居者の健康管理 状況	

議 題	協 議 内 容 ・ 結 果
4. 事故・苦情の状況	<p>○事故延べ数28件、うち行政報告したケース3件。</p> <p>下義歯誤嚥した事故をうけ、他に義歯が合わなくなってきた入居者を再確認した。認知症により診察や治療が困難で義歯の修理が難しい方には義歯を使用しないこととし、食形態についても確認。誤嚥、窒息などの事故に繋がらないよう予防に努めている。</p> <p>○苦情・相談なし</p>
5. 活動実績・今後の予定	○別紙参照
6. その他（意見交換・感想など）	<p>○コロナウイルス感染予防対策を施設ではどのように対応しているか。</p> <p>→職員については出勤前に体温を測り、体調確認を実施している。</p> <p>面会については原則禁止としテレビ電話等による面会をお願いした。</p> <p>緊急事態宣言解除後は一定条件下での面会を再開している。</p> <p>○面会についてはどのように対応しているのか。予約等設けているか。</p> <p>→面会制限中はテレビ電話による面会を実施。面会制限緩和後は面会日や時間等予め文書にてご家族へお知らせし、面会場所は憩いのホールのみとさせて頂いている。面会者が重ならないよう、事前に連絡をお願いしているほか、御親戚の方等へもお伝えして頂けるようお願いしている。</p> <p>面会制限緩和後においても入居者が感染しないよう努めている。</p> <p>○今回家族が入院し面会ができなかった。テレビ電話での面会は非常に良いと思った。</p> <p>現在子供たちが花を育て今年度もプランター贈呈を行いたいと考えている。</p> <p>コロナウイルスの感染状況にもよるが2学期以降行えると良い。</p> <p>できるだけ贈呈できる方向で施設と検討を重ねていきたい。</p> <p>○県外の特別養護老人ホームの水害被害報道を見て水害等の災害時、施設ではどのように対応するのかお聞きしたい。</p> <p>→五泉市が指定する避難所では入居者の受け入れが難しいため、法人の施設を避難場所として対応できるよう施設間で今後協議していく予定。</p> <p style="text-align: right;">（次回開催：令和2年9月予定）</p>
【 懸 案 事 項 】	